

平成 2 3 年度

鳥栖市における石綿の健康リスク調査報告書

平成 2 4 年 3 月

鳥 栖 市

一般環境経由による石綿ばく露健康リスク調査（鳥栖市）

目次

1. 目的	1
2. 内容	
(1) 調査対象者	1
(2) 調査内容	1
(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認	1
(イ) 指定医療機関による検査	1
(ロ) 指定精密検査医療機関による精密検査	1
(ハ) 医学的所見の確認	2
(ニ) 検査結果	2
(ホ) 経過観察	2
(ヘ) データの解析	3
3. 結果	
(1) 協力者数	3
(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理	3
4. 考察	4
5. 今後の予定	4
6. 調査結果	5～30
7. 参考資料	31～38

1. 目的

一般環境経路による石綿ばく露健康被害の可能性があった鳥栖市において、石綿ばく露の可能性があったと思われる周辺住民に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無や健康影響との関係に関する知見を収集し、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うとともに、周辺住民への健康増進に資する。

2. 内容

(1) 調査対象者

昭和33年～61年までに鳥栖市に居住歴があり、一般環境経路による石綿ばく露健康被害の可能性のある者を調査対象者として、市広報等により募集した。

また、平成17年度アスベスト健康相談等を受診した結果、「要精密検査」と判定された者と平成18年度から平成22年度石綿健康リスク調査受診者のうち、要医療と判定された者を除いた全員に別途案内状を送付した。

なお、上記以外の者についても石綿ばく露の可能性があれば調査対象者に加えた。

(2) 調査内容

(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認

鳥栖市は、鳥栖市保健センターにおいて、調査対象者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意をとり、調査登録台帳に登録を行い、保健師、看護師のいずれかにより、居住歴や職歴等の問診を実施した。なお、鳥栖市は、同意書及び問診票を保存する（検査の実施後20年間の予定）。

問診の結果、ばく露歴が確認された場合は、胸部X線検査、胸部CT検査の検査を実施するに当たっての指定医療機関への紹介状及び画像所見報告書を発行した。

調査対象者が、既に医療機関等で、胸部X線検査や胸部CT検査などの検査を受けている場合は、本人の承諾を得て、実施医療機関から診断の結果、画像フィルム及びデータを得た。

(イ) 指定医療機関による検査

鳥栖市が委託する指定医療機関では、調査対象者が検査を受診するに当たり、調査対象者から鳥栖市が発行した紹介状、画像所見報告書を受領し、胸部エックス線撮影、胸部CT撮影、1次読影を行った。

指定医療機関では、胸部X線検査、胸部CT検査を調査対象者全員に実施する。なお、胸部CT検査は、マルチスライスCTで行うこととした。

ただし、平成22年度中に、石綿の健康リスク調査等で胸部CT検査を実施したもので、所見のない者については、胸部CT検査を省略した。

また、指定医療機関は、画像フィルム、データ及び画像所見結果を鳥栖市に報告した。

(ウ) 指定精密検査医療機関による精密検査

読影の結果、石綿関連疾病（中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚）が疑われた場合、鳥栖市が指定する指定精密検査医療機関において、精密検査を実施した。

その際には、別紙「医療機関における検査・精密検査に係る費用負担等について」に掲げる病理組織診断等の自己負担分の費用を調査対象者に支払うこととした。

ただし、精密検査は、指定精密検査医療機関等において、調査対象者に対し、検査のリスクについて十分説明を行った上で、指定精密検査医療機関等の責任により行うこととした。

(I) 医学的所見の確認

実施した検査の胸部X線画像及び胸部CT画像の読影は原則として次のとおり実施し、医学的所見①～⑨を確認した。

1次読影として指定医療機関で胸部X線及び胸部CTの画像所見を実施し、2次読影として、鳥栖市の専門家による読影を実施することにより、受診者全員を読影し、医学的所見を確認し登録した。なお、1次読影及び2次読影を行う際は、撮影日からなるべく間を空けずに実施するよう努めた。

医学的所見

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚）
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍（中皮腫）疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘍状陰影（肺がん等）
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見（陳旧性結核病変など①～⑧以外の所見）

(II) 検査結果

鳥栖市は、読影の結果について、調査対象者に説明した。また、指定医療機関での1次読影の結果、異常が見つかった場合、鳥栖市は、指定医療機関と連携し、調査対象者に結果を至急通知した。

なお、指定医療機関による検査結果及び鳥栖市の専門家による読影会における精密検査又は医療の必要がある場合等の対応方針については、医学的所見の振り分けの考え方①～③により対応した。

【医学的所見の振り分けの考え方】

① 精密検査又は医療の必要があるとされた者

認められた所見について説明し、すみやかに医療機関で受診し、医師の指示に従うよう指導する。

② 所見を有しているが、医療の必要がないとされた者

認められた所見について説明し、直ちに医療機関へ行く必要はないが、経過観察を行うため、引き続き、当調査による検査を受診するよう指導（受診勧奨）する。

③ 所見を有しない者

所見が認められないことを説明し、経過を確認するため、引き続き、当調査による検査を受診するよう指導（受診勧奨）する。なお、本調査で確認している所見の説明及び保健指導を行うに際しては、分かりやすく説明すること。

(III) 経過観察

(II)において、①と判断された者については、調査対象者に同意を得て、医療機関へ照会を行い診断結果や治療経過等の把握に努めた。

また、鳥栖市は、診断結果が、石綿関連疾病（中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚）である場合は、診断結果、治療経過、画像データ等の取得を医療機関へ請求し、鳥栖市の専門委員会で結果報告を行い、結果のとりまとめの資料とした。

なお、診断結果が石綿関連疾病を疑う場合については、本人や家族に対し石綿救済制度等の案内や認定状況の確認を行った。

また、「平成 22 年度一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（鳥栖市）委託業務」の受診者のうち、調査終了と振り分けられた者に対しても同様とした。

(イ) データの解析

上記(ア)～(カ)の一連の作業について、鳥栖市で、石綿の健康影響に関する医学的な知見を有する専門家（10 名）による専門委員会を設置し（5 回）、医学的な観点からの判定や検討、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクについて解析を行った。

3. 結果

(1) 協力者数

問診・胸部X線検査、胸部CT検査まで受診・資料提供した者は 346 名いた。

このうち、

I. 平成 23 年度受診者（調査対象者） A-1・A-2 表

① 昭和 33～61 年に鳥栖市に居住していた者	335 名
② 上記①のうち、現在も市内に居住している者	320 名
③ 平成 18 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	54 名
④ 平成 19 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	83 名
⑤ 平成 20 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	106 名
⑥ 平成 21 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	98 名
⑦ 平成 22 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	205 名
⑧ 上記以外のもの	11 名

※（表 1）検査項目別受診者数、（表 2）年齢階層別受診者数、（表 3）指定医療機関別受診者数、（表 4）受診状況別人数等に取りまとめた。

II. 平成 22 年度に受診し、平成 23 年度に受診していない方：77 名 A-別表

① 昭和 33～61 年に鳥栖市に居住していた者	76 名
② 上記①のうち、現在も市内に居住している者	74 名
③ 平成 18 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	10 名
④ 平成 19 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	10 名
⑤ 平成 20 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	9 名
⑥ 平成 21 年度の石綿健康リスク調査を受診した者（①の重複含む）	6 名

未受診者にはアンケート調査を実施しアンケート結果を取りまとめた。（表 7）

(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理

協力者の医学的所見・ばく露歴について、A～D 表に整理し、取りまとめた。

A 表 問診・胸部X線検査・胸部CT検査まで受診し、資料提供した者 346 人（添付）

B表 協力者のうち昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者335人（添付）

C表 D表 335人のクロス表 （添付）

E図 ばく露分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図 （添付）

第2期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者はいなかった。

4. 考察

①平成23年度分

今回の一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査において昭和33年から61年に鳥栖市に居住していた者が335人受診している。そのうち胸部X線の検査を受けた者が334人、胸部CT検査を受けた者が188人だった。

石綿に関連する可能性のある所見が45人であり、石綿に起因することが明らかな胸膜プラークの所見がある者が9.9%（33/335）と一番多かった。

この45人のばく露歴をみると、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が18.7%

（17/91）、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が15.8%（3/19）、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が7.1%（3/42）、職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室などに立ち入り経験があるものが16.3%（7/43）、その他（ばく露歴が確認できない者）が10.7%（15/140）であった。

肺野の間質影の所見がある者は3.3%（11/335）であった。

この11人のばく露歴をみると、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が4.4%（4/91）、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が5.3%（1/19）、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が0%（0/42）、職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室などに立ち入り経験があるものが0%（0/43）、その他（ばく露歴が確認できない者）が4.3%（6/140）であった。

また、ばく露歴が確認できない者で胸部CT検査を受けた者のプロット図について胸膜プラークの所見が見られる者のプロットは13であり、石綿取り扱い施設との関係を明確に確認することはできなかった。

5. 今後の予定

次年度においては、新規の調査対象者の募集を行うとともに、前年度受診し、経過観察と判定された者については、継続して調査への協力を求め、データの更なる蓄積を図っていく予定である。

6. 調査結果

表1 検査項目別人数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	188	51.7%
問診+胸部X線のみ	151	41.5%
問診+胸部CTのみ	7	1.9%
問診のみ	18	4.9%
合計	364	100.0%

※平成24年3月30日現在

表2 年齢階層別人数

	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	16	4.4%	8	3.7%	8	5.4%
40～49歳	24	6.6%	13	6.0%	11	7.4%
50～59歳	46	12.6%	23	10.7%	23	15.4%
60～69歳	142	39.0%	89	41.4%	53	35.6%
70～79歳	110	30.2%	63	29.3%	47	31.5%
80～89歳	25	6.9%	18	8.4%	7	4.7%
90～99歳	1	0.3%	1	0.5%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	364	100.0%	215	100.0%	149	100.0%

※平成24年3月30日現在

表3 指定医療機関別人数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
今村病院	133	38.4%	70	34.8%	63	43.4%
やよいがおか病院	98	28.3%	64	31.8%	34	23.4%
古賀病院21	72	20.8%	41	20.4%	31	21.4%
東佐賀病院	20	5.8%	12	6.0%	8	5.5%
久留米大学	13	3.8%	7	3.5%	6	4.1%
その他	10	2.9%	7	3.5%	3	2.1%
合計	346	100.0%	201	100.0%	145	100.0%

※その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

※平成24年3月30日現在

表4 受診状況別人数

分類	平成18～21年度の受診者※1	平成22年度受診	平成23年度受診	平成23年度受診者数					
				受診者			うち調査対象者		
				計	男性	女性	計	男性	女性
平成18～21年度の受診者※1	●	●	●	117	64	53	111	60	51
	●		●	22	12	10	22	12	10
平成22年度新規受診者	/	●	●	97	71	26	94	69	25
平成23年度新規受診者	/	/	●	110	54	56	108	52	56
小計				346	201	145	335	193	142
平成18～21年度の受診者※1	●			※2 184	97	87	182	95	87
	●	●		※3 19	11	8	19	11	8
平成22年度新規受診者	/	●		※3 58	42	16	57	41	16
小計				261	150	111	258	147	111
合計				607	351	256	593	340	253

※受診した年度にすべて●を記入

※平成24年3月30日現在

※1 平成18～21年度の受診者は、平成18～21年度の間1度でも受診した者

※2 平成18～21年度の間1度でも受診した者のうち、平成22～23年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

※3 第2期石綿の健康リスク調査受診者のうち、平成23年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

表5 各年度の受診者数及び累計実人数
＜鳥栖市＞

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	累計延人数	累計実人数
受診者	159	192	196	148	291	346	1,332	607
うち調査対象者	154	190	192	143	281	335	1,295	593

※ 問診のみの者を除く。

表6 次年度検査予定者、検査終了者

年齢階層	受診者						うち調査対象者					
	計		男性		女性		計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
次年度検査予定者	333	96.2%	193	133.1%	140	96.6%	322	93.1%	185	127.6%	137	94.5%
検査終了者	13	3.8%	8	5.5%	5	3.4%	13	3.8%	8	5.5%	5	3.4%
合計	346	100.0%	201	138.6%	145	100.0%	335	96.8%	193	133.1%	142	97.9%

※平成24年3月30日現在

表7 平成22年度受診者のうち、平成23年度に受診しなかった者のアンケート結果

表7-1 平成23年度未受診者数

	受診者						うち調査対象者					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
平成23年度未受診者	77	100.0%	53	100.0%	24	100.0%	76	100.0%	52	100.0%	24	100.0%
うち回答者	65	84.4%	43	81.1%	22	91.7%	65	85.5%	43	82.7%	22	91.7%

表7-2 平成23年度に受診しなかった理由

	受診者(回答件数)						うち調査対象者(回答件数)					
	合計		男性		女性		合計		男性		女性	
	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)	(件数)	(%)
前回異常がなかったから	22	33.8%	14	32.6%	8	36.4%	22	33.8%	14	32.6%	8	36.4%
自覚症状(異常)がないから	20	30.8%	13	30.2%	7	31.8%	20	30.8%	13	30.2%	7	31.8%
忙しく時間がないから	36	55.4%	23	53.5%	13	59.1%	36	55.4%	23	53.5%	13	59.1%
住民健診で受けたから	1	1.5%	1	2.3%	0	0.0%	1	1.5%	1	2.3%	0	0.0%
職場健診を受けたから	4	6.2%	4	9.3%	0	0.0%	4	6.2%	4	9.3%	0	0.0%
人間ドックで受けたから	3	4.6%	1	2.3%	2	9.1%	3	4.6%	1	2.3%	2	9.1%
石綿関連疾患が判明し、治療中だから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石綿関連以外の他疾患が判明し、治療中だから	14	21.5%	10	23.3%	4	18.2%	14	21.5%	10	23.3%	4	18.2%
その他の理由	10	15.4%	6	14.0%	4	18.2%	10	15.4%	6	14.0%	4	18.2%
回答数合計	110		72		38		110		72		38	
回答者件数	65		43		22		65		43		22	

※アンケートは、複数回答可として実施
 ※%は、回答者件数に対する割合を示す。

73		男	1930代	有	なし											●				●		ア
74		女	1930代	有	(9)						(9)							●			●	ウ
75		男	1950代	有	なし											●						ア
76		女	1950代	有	なし																	エ
77		男	1960代	無	なし						なし					●						ア

※A-2表、A表(別表)については、受診者の状況や過去の作成状況を考慮しつつ、必要に応じて作成。

A表の注釈

注1: 所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石棉ばく露に関連する可能性がある①～⑧及びその他の所見⑨(石棉ばく露に関連しない)を確認する(重複含む)。

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚斑)
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見
- なし 特記すべき所見がない

注2: ばく露歴については、該当するものすべて●を記入(ア～オは重複可)

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 職域以外で石棉取扱い施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石棉取扱い施設がある場合も含む)

(「具体的なばく露歴」の記入例)

- 例1 幼少期(S25-27頃)に石棉工場で遊んだ経験があり、父が石棉工場で勤務していた。 → ウとエ
 - 例2 石棉工場近くの〇〇小学校にS30-35の6年間通学 → オ
 - 例3 S28-40の間、設備の点検のため石棉工場に定期的に出入りしていた。かつ、住居が石棉工場に近接(S26-50に〇〇1丁目)に居住)していた。
→ イとオ
- イとエの分類が紛らわしいものの例: 業務上で吹き付け石棉がある場所や石棉工場の敷地内に立入る場合は、原則「イ」とする。
ただし、作業現場以外(事務室・当直室・食堂など)への立入に限っては「エ」とする。

注3: ばく露歴分類については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石棉取扱い施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア～エに該当しないもの
- 上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4: 備考欄については、精密検査項目、特記すべき病名や所見、検査などその他の特記事項を記入する。

精密検査例

- 採血・・・腫瘍マーカー検査等
- 画像精検・・・CT撮影(造影含む)の精密検査等
- 精検・・・胸腔鏡検査、気管支ファイバースコープ検査、経皮的針生検法、経気管肺生検法、胸水検査、病理組織診断、細胞診断の検査等
- 呼吸検査・・・呼吸機能検査、動脈血液ガス分析等

注5: 次年度の受診の欄については、次年度の検査を行わない場合にその理由を記入する。

具体的には、医療の必要があるとされた者については、その旨を(可能であれば疾患の名称もあわせて)記入するとともに、石棉手帳の取得、労災、救済法の認定や申請中である場合にはその旨を記入する。

B表：調査対象者(昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴集計表

ばく露歴 ばく露歴分類	ばく露歴					小計		合計	
	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	計	うち女性	計	うち女性
ア	●					36	4	91	12
	●	●							
	●		●			4	2		
	●			●		11			
	●				●	28	4		
	●	●	●						
	●	●		●					
	●	●			●	1			
	●		●	●		1	1		
	●		●		●	4			
	●			●	●	5	1		
	●	●	●	●					
	●	●	●	●	●				
	●	●		●	●				
	●	●	●	●	●	1			
イ		●				9	4	19	8
		●	●			2	2		
		●		●		1			
		●			●	7	2		
		●	●	●					
		●	●	●	●				
		●	●	●	●				
ウ			●			13	13	42	34
			●	●		25	20		
			●	●	●	4	1		
エ				●		16	6	43	16
				●	●	27	10		
オ					●	140	72	140	72
合計※	91	20	54	66	242	335	142	335	142
うち女性※	12	8	39	19	110				

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 問診のみの者を除く。

C表：調査対象者(昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表

年齢階層	合計		ア. 主に直接職歴		イ. 主に間接職歴		ウ. 主に家庭内ばく露		エ. 主に立入・屋内環境ばく露		オ. その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	14	7	2	1	1	0	2	0	3	1	6	5
40～49歳	18	9	2	0	1	1	4	3	2	0	9	5
50～59歳	43	22	9	2	3	2	7	5	7	2	17	11
60～69歳	134	53	36	2	8	5	12	10	21	8	57	28
70～79歳	103	43	35	6	4	0	15	14	8	3	41	20
80～89歳	22	8	7	1	2	0	2	2	2	2	9	3
90～99歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	335	142	91	12	19	8	42	34	43	16	140	72

※平成24年3月15日現在

※問診のみの者を除く。

D表:調査対象者(昭和33~61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-1表:胸部X線の画像所見について

	合計		ア主に直接曝歴		イ主に間接曝歴		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	335	142	91	12	19	8	42	34	43	16	140	72
胸部X線受診者	334	142	90	12	19	8	42	34	43	16	140	72
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	26 (4)	5 (1)	11 (1)		3		3 (1)	3 (1)	3 (2)	1	6	1
①胸水貯留	0	0										
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	20 (3)	4 (1)	8 (1)	0	3	0	3 (1)	3 (1)	2 (1)	1	4	0
③びまん性胸膜肥厚	0	0										
⑤肺野の間質影	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	2 (1)	0	1	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0
胸部X線未受診者	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※①~⑦のうち、重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲

※問診のみの者を除く。

D表:調査対象者(昭和33~61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

D-2表:胸部CTの画像所見について

	合計		ア.主に直接曝歴		イ.主に間接曝歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	335	142	91	12	19	8	42	34	43	16	140	72
胸部CT受診者	188	87	47	7	11	7	18	14	24	9	88	50
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	39 (7)	8 (2)	14 (1)	1	3 (1)		2 (1)	2 (1)	5 (2)	1	15 (2)	4 (1)
①胸水貯留												
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	27 (5)	5 (2)	10 (2)		3		2 (1)	2 (1)	3	1	9 (2)	2 (1)
③びまん性胸膜肥厚												
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い												
⑤肺野の間質影	11	3	4	1	1						6	2
⑥円形無気肺												
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	3 (2)	1					1	1	2 (2)			
⑧リンパ節の腫大	3		1						1		1	
②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影※1	3		1		1						1	
胸部CT未受診者	147	55	44	5	8	1	24	20	19	7	52	22

※①~⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜ブランク且つ肺野の間質影の間質影ある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※問診のみの者を除く。

⑤肺野の間質影の詳細分類(胸部CTの画像所見)

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
肺野の間質影実人数	11	3	4	1	1						6	2
胸膜下曲線様陰影	1										1	
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	1										1	
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)												
小葉中心性粒状影	4	1	1		1						2	1
すりガラス様陰影	6	2	3	1	1						2	1
網状影	1										1	
蜂窩肺												
肺実質内帯状影												

※()は所見疑いを再掲

※一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

③びまん性胸膜肥厚の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜肥厚	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う	0	0										
石綿の関連を疑う	0	0										
石綿の関連の可能性がある	0	0										
小計												
他の原因である可能性が高い	0	0										
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

⑤肺野の間質影	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
石綿の関連を強く疑う												
石綿の関連を疑う												
石綿の関連の可能性がある	5	1	1		1						3	1
小計	5	1	1		1						3	1
他の原因である可能性が高い	6	2	3	1							3	1
合計	11	3	4	1	1						6	2

※()は所見疑いを再掲

D-3表:調査対象者(昭和33~61年に鳥栖市に居住していた者)に関する石綿関連所見が見られた者の
年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①~⑧の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40~49歳												
50~59歳												
60~69歳												
70~79歳												
80~89歳												
90~99歳												
100歳以上												
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	1	1							1	1		
40~49歳												
50~59歳	2		1						1			
60~69歳	8 (2)		5 (1)		1				1		1 (1)	
70~79歳	11 (3)	4 (2)	4 (1)				2 (1)	2 (1)			5 (1)	2 (1)
80~89歳	4				2						2	
90~99歳	1										1	
100歳以上												
合計	27 (5)	5 (2)	10 (2)		3		2 (1)	2 (1)	3	1	9 (2)	2 (1)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40~49歳												
50~59歳												
60~69歳												
70~79歳												
80~89歳												
90~99歳												
100歳以上												
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80～89歳												
90～99歳												
100歳以上												
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳	2	1	1								1	1
60～69歳	4	1	1		1						2	1
70～79歳	3	1	2	1							1	
80～89歳	2										2	
90～99歳												
100歳以上												
合計	11	3	4	1	1						6	2

※()は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳												
70～79歳												
80～89歳												
90～99歳												
100歳以上												
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘍状陰影(肺がん等)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳	1	(1)							1	(1)		
70～79歳	2	(1)	1				1	1	1	(1)		
80～89歳												
90～99歳												
100歳以上												
合計	3	(2)	1				1	1	2	(2)		

※()は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳	1								1			
50～59歳												
60～69歳	2		1								1	
70～79歳												
80～89歳												
90～99歳												
100歳以上												
合計	3		1						1		1	

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影の間質影あり

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満												
40～49歳												
50～59歳												
60～69歳	1				1							
70～79歳	2		1								1	
80～89歳												
90～99歳												
100歳以上												
合計	3		1		1						1	

※()は所見疑いを再掲

※胸膜プラーク且つ肺野の間質影の間質影ある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

E表：調査対象者(昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の者の詳細

E-1表：ばく露歴分類が「オ(その他)」の居住時期(胸部CTを受診した者)

<鳥栖市>

「オ(その他)」の 調査対象者	居住時期																		
	昭和28年時点に 居住歴のある者		昭和30年時点に 居住歴のある者		昭和35年時点に 居住歴のある者		昭和40年時点に 居住歴のある者		昭和45年時点に 居住歴のある者		昭和50年時点に 居住歴のある者		昭和55年時点に 居住歴のある者		昭和60年時点に 居住歴のある者		平成2年時点に 居住歴のある者		
	実人数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	
88	50	34	16	39	17	48	23	57	29	64	33	70	40	77	43	83	49	84	48

※居住時期に居住歴はあるものの5年刻み時点に該当しない1人は実人数に含まれていない。

E-2表:調査対象者(昭和33~61年に鳥栖市に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表
 <鳥栖市>

「オ(その他)」の調査対象者	居住時期																			
	昭和25年時点に居住歴のある者		昭和30年時点に居住歴のある者		昭和35年時点に居住歴のある者		昭和40年時点に居住歴のある者		昭和45年時点に居住歴のある者		昭和50年時点に居住歴のある者		昭和55年時点に居住歴のある者		昭和60年時点に居住歴のある者		平成2年時点に居住歴のある者			
	実数	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性		
「オ(その他)」の調査対象者	88	50	34	16	39	17	48	23	57	29	64	33	70	40	77	43	83	49	84	48
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	16 (2)	4 (1)	10 (1)	1	9 (1)	1	10 (1)	2	11 (1)	2	15 (2)	3 (1)	15 (1)	4 (1)	16 (1)	4 (1)	16 (1)	4 (1)	17 (2)	4 (1)
①胸水貯留																				
②胸膜ブランク(胸膜肥厚斑)	9 (2)	2 (1)	6 (1)	1	5 (1)	1	5 (1)	1	6 (1)	1	8 (2)	2 (1)	7 (1)	2 (1)	8 (1)	2 (1)	8 (1)	2 (1)	9 (2)	2 (1)
うち肺野の間質影もある者※1	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
③びまん性胸膜肥厚																				
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い																				
⑤肺野の間質影	6	2	3		3		4	1	4	1	5	1	6	2	6	2	6	2	6	2
⑥円形無気肺																				
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)																				
⑧リンパ節の腫大										1		1		1		1		1		1

※胸部CTの画像所見を基に計上している。

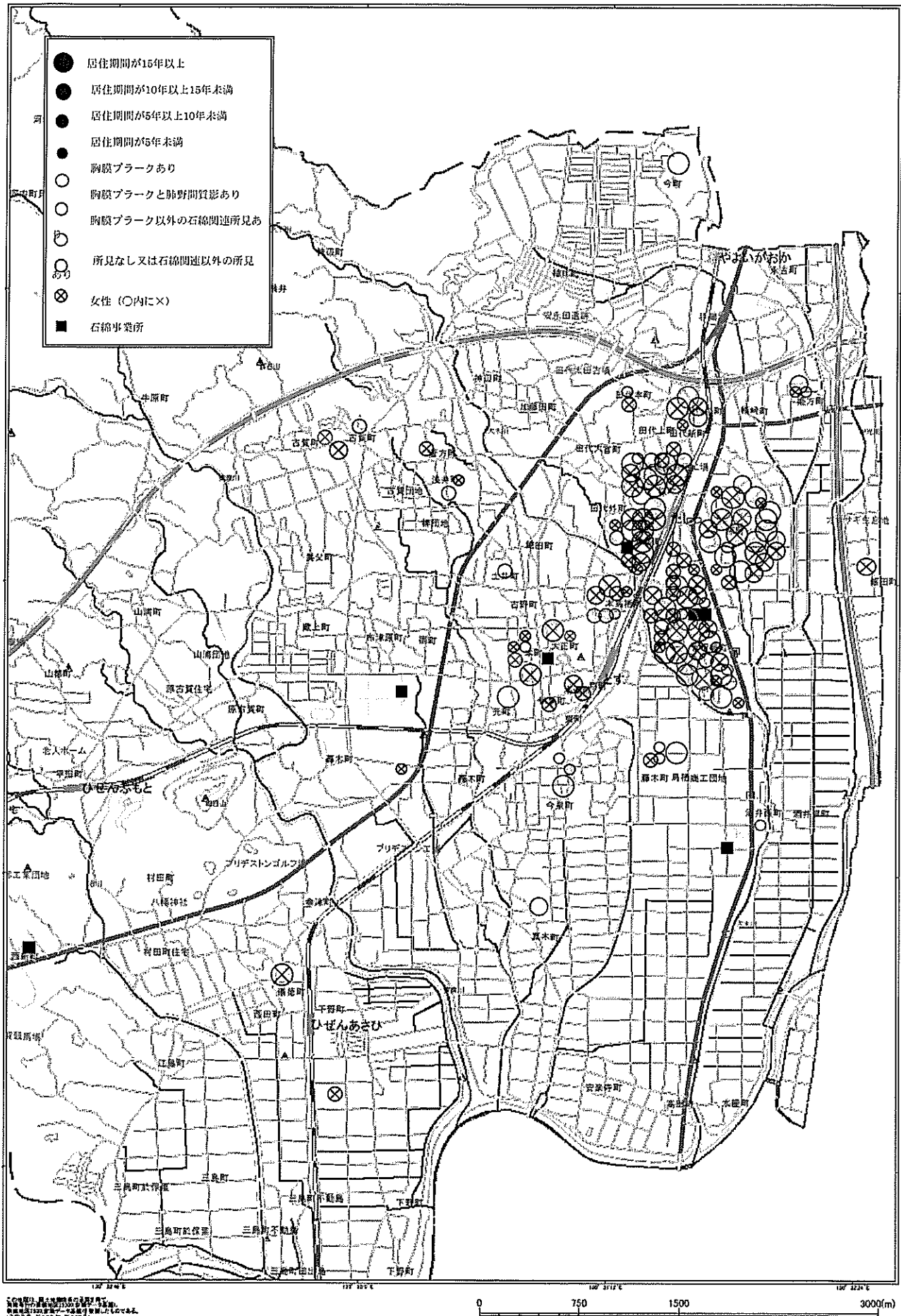
※①~⑧は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※1 胸膜ブランク、うち肺野の間質影の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※居住時期に居住歴はあるものの5年刻み時点に該当しない1人は実人数に含まれていない。

E図：ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図



E-3表:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係表

<鳥栖市>

	プロット対象者数		プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜ブランクあり	9	2	13	3
うち肺野の間質影もあり	1	0	2	0
胸膜ブランク以外の石綿関連所見あり	6	2	10	3
所見なし又は石綿関連所見以外の所見あり	73	46	121	75
合 計	88	50	144	81

※胸部CTの画像所見を基としている。

※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットしている。

E-4表:調査対象者(昭和33~61年に鳥栖市に居住していた者)に関する
ばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのプロットがある町名別一覧表
<鳥栖市>

	プロット数					
	胸膜プラークありの者のプロット数		うち肺野の間質影もある者のプロット数		金プロット数	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
曾根崎町	4	1			41	25
桜町	2				16	7
松原町					11	8
原町	3	1	1		26	14
大正町					2	2
姫方町					3	1
田代本町					2	1
飯田町					1	1
本鳥栖町	1				8	4
本通町					2	2
浅井町					2	1
酒井西町					1	
真木町					1	
田代昌町	1				5	3
古賀町					3	2
轟木町					1	1
本町	1	1			5	4
藤木町					4	1
儀徳町					1	1
今町					1	
萱方町					1	1
秋葉町					1	1
前田町					1	1
元町					1	
土井町					1	
今泉町	1		1		3	
計	13	3	2	0	144	81

※胸部CTの画像所見を基としている。

※複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。

第2期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成22年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者1人がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認した。高齢等を理由に受診はされなかった。

また、平成22年度に石綿の健康リスク調査を受診したが医療が必要と判断されず、健康リスク調査とは別のきっかけ(平成23年度の石綿の健康リスク調査未受診)で、石綿関連疾患と診断されていないか、本人や家族に照会を行った。

照会を行った結果、中皮腫、石綿肺、良性石綿胸水、びまん性胸膜肥厚と診断された者はいなかった。

表アー1:石綿関連疾患と診断された者の診断状況

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク調査が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計	0	0										
リスク調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計	0	0										
合計												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
合計	0	0										

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ア-2:石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

	合計				ア主に直接職業				イ主に間接職業				ウ主に家庭内ばく露				エ主に立入・屋内環境ばく露				オその他			
	労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済		労災		石綿救済	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク調査が発見の契機																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん																								
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
小計	0	0	0	0																				
リスク調査以外が発見の契機																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん																								
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
小計	0	0	0	0																				
合計																								
a. 中皮腫																								
b. 肺がん																								
c. 石綿肺																								
d. 良性石綿胸水																								
e. びまん性胸膜肥厚																								
合計	0	0	0	0																				

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表イ:石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

	合計		健康リスク調査		健康リスク調査以外													
	合計	うち女性	計	うち女性	住民健診		職場健診		人間ドック		自覚症状		他疾患治療中		その他		不明	
					計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
a. 中皮腫	0	0																
b. 肺がん	0	0																
c. 石綿肺	0	0																
d. 良性石綿胸水	0	0																
e. びまん性胸膜肥厚	0	0																

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ウ: 石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

年齢階層	合計		a. 中皮腫		b. 肺がん		その他石綿関連疾患	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満								
50～59歳								
60～69歳								
70～79歳								
80～89歳								
90歳以上								
合計	0	0						

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

7. 参考資料

- ・ 同意書（別添 1）
- ・ 問診票（新規受診者 別添 2-1、継続受診者 別添 2-2）
- ・ 指定医療機関への紹介状（別添 3）
- ・ 胸部X線・胸部CT読影チェックシート（別添 4）
- ・ 指定医療機関名簿（別添 5）
- ・ 鳥栖市石綿健康対策専門委員会名簿（別添 6）

(別添1)

同意書

鳥栖市長 橋本 康志 様

平成 年 月 日

私は、鳥栖市が実施する健康リスク調査の目的を理解するとともに、以下の点について確認の上、調査に協力することに同意します。

(説明を受けて理解した項目の□にレ点をつけて下さい。)

- 医学的検査自体による放射線被ばくによるリスクがあること
- 中皮腫等の石綿関連疾患について、必ずしも早期発見できるとは限らないこと
- 調査への参加は同意書本人の自由意志によるものであること
- 調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること
- 個人情報 は鳥栖市において適正に管理・保管し、環境省が調査に必要な範囲で共同利用すること
- 調査結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること
- 読影の結果、医療が必要になった場合、鳥栖市が診断の状況等を照会し、情報を得ること
- 転居・病気等で調査に参加できず音信普通になった場合、鳥栖市が居住情報等について、住民基本台帳、人口動態調査、地域がん登録などの行政が保有する情報を利用し、現況を確認する場合があること
- 調査実施期間は、平成22年度から26年までの5年間を予定しているが、その後も調査参加者に対して、健康状況を確認するための追加調査を実施する可能性があること

<調査の目的>

一般環境を經由した石綿ばく露による健康被害の可能性があったとの報告があった地域において、石綿ばく露の可能性のあったと申し出た方を対象として、問診、胸部 X 線及び胸部 CT 検査等を実施し、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集するものです。

(同意者)

氏名: _____ 印

住所: _____

電話番号 _____

(別添 2-2 継続受診者用問診票)

平成23年度 鳥格市における第2期石綿の健康リスク調査継続問診票

※太字のものを記入して下さい。

氏名		生年月日		男・女・不明	
〒		年 月 日		男・女	
項目別		電話番号		1 -	
		携帯電話番号		1 -	

項目別と日 健康の自覚症状がある場合は、下記に記入して下さい。同じ場合は、其上に記入して下さい。

※継続受診者

あてはまうものに印をつけてください。

1. この健康リスク調査を受ける理由は何ですか。
 (1) 自分が石綿を扱う会社に勤務しており、健康リスクを扱う作業を行っていた。
 (2) 自分が石綿を扱う会社に勤務していたが、健康リスクを扱う作業はしていない。
 (※業務や経理などの石綿を扱わない作業を担っていた。)
 (3) 自家製が石綿を扱う仕事や日曜大工をしていた。
 (4) 石綿製の屋根材や吹き付け石綿のある倉庫等への出入りがある。
 (5) 石綿製吹き付け材に粉塵・湯気・湿気を受けていた。
 (6) その他(具体的に理由があれば記載してください)。

2. 現在、何を訴えている症状がありますか。
 (1) 口がある ()
 (2) 口なし ()
 (3) 口から白い ()

3. 現在、どの程度で病院へ通院していますか。
 (1) 口呼吸 ()
 (2) 口呼吸 ()
 (3) 口呼吸 ()
 (4) 口呼吸 ()
 (5) 口呼吸 ()
 (6) 口呼吸 ()
 (7) 口呼吸 ()
 (8) 口呼吸 ()
 (9) 口呼吸 ()
 (10) 口呼吸 ()
 (11) 口呼吸 ()
 (12) 口呼吸 ()
 (13) 口呼吸 ()
 (14) 口呼吸 ()
 (15) 口呼吸 ()
 (16) 口呼吸 ()
 (17) 口呼吸 ()
 (18) 口呼吸 ()
 (19) 口呼吸 ()
 (20) 口呼吸 ()
 (21) 口呼吸 ()
 (22) 口呼吸 ()
 (23) 口呼吸 ()
 (24) 口呼吸 ()
 (25) 口呼吸 ()
 (26) 口呼吸 ()
 (27) 口呼吸 ()
 (28) 口呼吸 ()
 (29) 口呼吸 ()
 (30) 口呼吸 ()
 (31) 口呼吸 ()
 (32) 口呼吸 ()
 (33) 口呼吸 ()
 (34) 口呼吸 ()
 (35) 口呼吸 ()
 (36) 口呼吸 ()
 (37) 口呼吸 ()
 (38) 口呼吸 ()
 (39) 口呼吸 ()
 (40) 口呼吸 ()
 (41) 口呼吸 ()
 (42) 口呼吸 ()
 (43) 口呼吸 ()
 (44) 口呼吸 ()
 (45) 口呼吸 ()
 (46) 口呼吸 ()
 (47) 口呼吸 ()
 (48) 口呼吸 ()
 (49) 口呼吸 ()
 (50) 口呼吸 ()
 (51) 口呼吸 ()
 (52) 口呼吸 ()
 (53) 口呼吸 ()
 (54) 口呼吸 ()
 (55) 口呼吸 ()
 (56) 口呼吸 ()
 (57) 口呼吸 ()
 (58) 口呼吸 ()
 (59) 口呼吸 ()
 (60) 口呼吸 ()
 (61) 口呼吸 ()
 (62) 口呼吸 ()
 (63) 口呼吸 ()
 (64) 口呼吸 ()
 (65) 口呼吸 ()
 (66) 口呼吸 ()
 (67) 口呼吸 ()
 (68) 口呼吸 ()
 (69) 口呼吸 ()
 (70) 口呼吸 ()
 (71) 口呼吸 ()
 (72) 口呼吸 ()
 (73) 口呼吸 ()
 (74) 口呼吸 ()
 (75) 口呼吸 ()
 (76) 口呼吸 ()
 (77) 口呼吸 ()
 (78) 口呼吸 ()
 (79) 口呼吸 ()
 (80) 口呼吸 ()
 (81) 口呼吸 ()
 (82) 口呼吸 ()
 (83) 口呼吸 ()
 (84) 口呼吸 ()
 (85) 口呼吸 ()
 (86) 口呼吸 ()
 (87) 口呼吸 ()
 (88) 口呼吸 ()
 (89) 口呼吸 ()
 (90) 口呼吸 ()
 (91) 口呼吸 ()
 (92) 口呼吸 ()
 (93) 口呼吸 ()
 (94) 口呼吸 ()
 (95) 口呼吸 ()
 (96) 口呼吸 ()
 (97) 口呼吸 ()
 (98) 口呼吸 ()
 (99) 口呼吸 ()
 (100) 口呼吸 ()

4. 前回の健康リスク調査での胸部エックス線検査、胸部CT検査を受けた後に胸に他の異常腫瘍で胸部X線検査、胸部CT検査を受けたことがありますか、理由の欄には、入院状況、治療経過を記載して下さい。

胸部X線検査	口なし	口ある	理由(年 月頃)	検査機関名()	1
胸部CT検査	口なし	口ある	理由(年 月頃)	検査機関名()	1
胸部CT検査	口なし	口ある	理由()	検査機関名()	2

5. 更新で新たに石綿暴露歴にかかった人はいませんか。
 (1) 口ある ()
 (2) 口なし ()
 (3) 口から白い ()

6. 現在の実務の業務
 (1) 口呼吸、毎日行っている。
 ① 日平均 本 ()
 ② 月平均 本 ()
 (2) 口呼吸に当たっている。
 ① 日平均 本 ()
 ② 月平均 本 ()
 (3) 口呼吸は行っていないが既に受けたことがある。
 ① 日平均 本 ()
 ② 月平均 本 ()
 (4) 口呼吸がない。
 (5) 口呼吸に当たっている方がいる。誰が受けているか()

7. その他
 前回の健康リスク調査で健康状態や生活環境など、何か思い出したことがあったら具体的に記載してください。

医師印
 登録者

委託医療機関 様

平成 年 月 日

鳥栖市長 橋本 康志

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

下記の方は、石綿ばく露の可能性があり健康リスク調査事業に同意されましたので、ご高診いただきますよう、よろしくお願ひします。

氏名	(男・女)	生年 月日	T・S (歳)	年 月 日生
住所	市	町	電話番号	
今回行っていただきたい検査	1. X線直接撮影		2. CT検査	
前回の結果				

結 果 報 告 書

検査実施日 平成 年 月 日

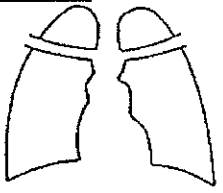
検査内容	1. X線直接撮影		2. CT検査	
胸部 X-p CT所見	所見なし		所見なし	
	所見あり		所見あり	
	1 胸水貯留	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	2 胸膜プラーク (限局性胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	3 びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	4 胸膜腫瘍 (中皮腫) 疑い	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	5 肺野の間質影	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	6 円形無気肺	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
	7 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()	
8 リンパ節の腫大	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()		
9 その他の所見 ()	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()		
総合 画像 所見	<input type="checkbox"/> ①胸水貯留	<input type="checkbox"/> ④胸膜腫瘍 (中皮腫) 疑い	<input type="checkbox"/> ⑦肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)	
	<input type="checkbox"/> ②胸膜プラーク (限局性胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/> ⑤肺野の間質影	<input type="checkbox"/> ⑧リンパ節の腫大	
	<input type="checkbox"/> ③びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/> ⑥円形無気肺	<input type="checkbox"/> ⑨その他の所見	
総合判定	胸部単純画像診断及びCT画像診断の総合画像所見			
	1 異常なし (2次読影 <input type="checkbox"/> 要 ・ <input type="checkbox"/> 不要) 2 経過観察 3 要精密検査 4 要医療			
胸部単純画像診断及びCT画像診断の総合所見追加事項				
3 (要精密検査) もしくは4 (要医療) にチェックされた場合は、特に詳細に記入してください。				
医療機関所在地				
医療機関名				
医師名 ⑩				

(別添4)
環境省 ID

平成23年度鳥栖市 第2期石綿の健康リスク調査

胸部X線・胸部CT読影チェックシート

問診番号《問診番号》

受診者 氏名等	氏名 (男・女)	生年月日	(歳)		
検査 内容	胸部X線 (撮影日 《文字XP受診日》)	撮影場所 (《病院》)			
	胸部CT (撮影日 《文字CT受診日》)				
胸部X線 所見	<input type="checkbox"/> 所見なし	有 疑	なし	評価不能	
※評価不能は吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その他の所見」にチェックしてください。			右 左 (正常含む)		
	①胸水貯留	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	②胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤肺野の間質影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑨その他の所見 ()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
					
胸部CT 所見	<input type="checkbox"/> 所見なし	有 疑	なし	評価不能	
※評価不能は吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。 ※胸膜肥厚や結核性所見は「その他の所見」にチェックしてください。			右 左 (正常含む)		
	①胸水貯留	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	②胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④胸膜腫瘍(中皮腫) 疑い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤肺野の間質影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	肺野の間質影が見られた場合の分類項目				
	・胸膜下曲線様陰影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・小葉中心性粒状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・すりガラス様陰影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・網状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	・蜂窩肺	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・肺実質内帯状影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑥円形無気肺	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑧リンパ節の腫大	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑨その他の所見 ()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
石綿との関連	びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見(疑い含む)が確認された場合の石綿との関連				
	強く疑う	疑う	可能性がある	他の原因である可能性が高い	
③びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
⑤肺野の間質影	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
総合画像所見	<input type="checkbox"/> ①胸水貯留 <input type="checkbox"/> ②胸膜プラーク(限局性胸膜肥厚) <input type="checkbox"/> ③びまん性胸膜肥厚	<input type="checkbox"/> ④胸膜腫瘍(中皮腫) 疑い <input type="checkbox"/> ⑤肺野の間質影 <input type="checkbox"/> ⑥円形無気肺	<input type="checkbox"/> ⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等) <input type="checkbox"/> ⑧リンパ節の腫大 <input type="checkbox"/> ⑨その他の所見		
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査 () 4 要医療 ()				
本人への通知所見	<input type="checkbox"/> 判定1 精密検査又は医療の必要がある <input type="checkbox"/> 判定2 所見を有しているが、医療の必要がない <input type="checkbox"/> 判定3 所見を有しない				
今後の予定	1 1年後 (XPのみ XP+CT) 2 手帳申請 3 その他 ()				

読影日 平成 年 月 日 チームリーダー 医師 記録医師

(別添5)

平成23年度 鳥栖市石綿健康リスク調査 指定医療機関

医療機関名	住所
医療法人社団如水会今村病院	〒841-0061 鳥栖市轟木町 1523-6
医療法人清明会 やよいがおか鹿毛病院	〒841-0005 鳥栖市弥生が丘 2 丁目 143 番地
独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院	〒849-0101 三養基郡みやき町大字原古賀 7324
医療法人天神会古賀病院 21	〒839-0801 久留米市宮ノ陣 3-3-8
久留米大学病院	〒830-0011 久留米市旭町 67 番地

(別添6)

平成23年度 鳥栖市石綿健康対策専門委員会 委員名簿

氏名	役職	所属
工藤 祥	佐賀大学医学部放射線医学教授	佐賀大学
	センター長	9月より 九州国際重粒子線がん治療センター
加藤 収	佐賀社会保険病院院長	佐賀社会保険病院
枝國 信三	やよいがおか鹿毛病院名誉院長	医療法人清明会やよいがおか鹿毛病院
小江 俊行	国立病院機構東佐賀病院内科部長	独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院
森永 謙二	環境再生保全機構石綿健康被害 救済部顧問医師	環境再生保全機構石綿健康被害救済部
嘉数 徹	今村病院健康管理センター長	医療法人社団如水会 今村病院
古川 次男	佐賀県健康福祉本部 副本部長兼健康増進課長	佐賀県
林 真一郎	佐賀大学医学部内科学講座 呼吸器内科准教授	佐賀大学
三角 幸広	医療法人天神会古賀病院 21 内科部長	医療法人天神会古賀病院 21
川山 智隆	久留米大学医学部内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門講師	久留米大学病院

平成23年度環境省委託業務報告書

平成23年度一般環境経由による石綿ばく露健康リスク調査（鳥栖市）委託業務

平成24年3月30日

発注者

環境省総合環境政策局

環境保健部企画課石綿健康被害対策室

TEL : 03-3581-3351 (内線 6387)

FAX : 03-5510-0122

E-mail ISHIWATA@env. go. jp

受託者

住所 佐賀県鳥栖市宿町1118番地

名称 鳥栖市